

思いDAY ビックリすごろく

— 動き・音・気持ちを絵に表そう —

教科等横断的単元

低学年複式 図画工作科・生活科 2月 27Q (9時間)
 附属新潟小学校 教諭 堀田 雄大

1 本単元で目指す姿

イメージを広げて表し方を考え、工夫して表す子ども

具体的には、1年間の出来事を振り返る活動を通してもらった、すごろくのマス目に表すもののイメージ(例：新潟総踊りで踊る自分が、ワクワクする気持ちで頑張っている様子)を実現するために、様々な材料や用具からイメージに合った表し方を考え、意図(○のの様子を表したい)に応じて描画材の特徴を生かして表現する姿。

2 本単元で育成する資質・能力(評価規準)

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③態度
図画工作科	○材料の形や色が表す効果に関する理解 ○基礎的な用具を扱う技能 ○材料の特徴を生かす技能	○自分の表したいことについて発想・構想する力 ○自分のイメージに合わせて表し方を考える力 ○自他の作品のよさや面白さをとらえる力	○造形活動に主体的に取り組もうとする態度 ○形や色などにより生活を楽しくしようとする態度
生活科	○できるようになったことや、分かるようになったことへの気付き	○過去の自分と今の自分とを比べて考える力	○これからの成長への願いをもって意欲的に生活しようとする態度

3 関連する学習

[第1学年] 生活科
 - できるようになったよ -



[第1学年] 図画工作科
 - 思いDAY ビックリすごろく -

4 単元の計画

	【学習活動】☆資質・能力	【働き掛け】	Q
生活科 (二次)	<p>○ 1年間でどんな学級・学校行事があったのかを振り返る。 ・確か、4月は入学式とか1年生を迎える会があったね。 ・初めてのことがたくさんあってドキドキしたよ。</p> <p>○ 一年間の楽しかったことや、頑張ったことが分かるようにすごろくでまとめていこう。</p> <p>学級の思い出と、みんなの成長が伝わるすごろくをつくらう。</p> <p>○ 心に残った出来事と自分とのかかわり方とを関係付け、出来事の意味を考える。 ・クロスカントリーで、ぼくは前よりもとてもはやく走れて力が付いた。頑張ったから、このマス目は3マス進むというマスにしよう。</p>	<p>◆ 4月からこれまでの、学級にかかわる写真を提示し、そのときの気持ちを問う。 ※ 月毎にどんなことがあったのか予想させたり、そのときの様子を問うたりする。</p> <p>◆ 3月の参観日で、学級の思い出をまとめるための提案をする。 【提案】 3月の参観日、低学年三組のいろいろな出来事や、みんなそれぞれの成長が分かるように、16人で大きなすごろくづくりをしよう。</p> <p>◆ これまでの学校生活の様子を撮った写真の中から、心に残っている写真を問う。 ※ 2~3枚選ばせる。 ※ 写真を基に、マス目づくりを促す。 ※ マス目には「選んだ理由」と「マス目に表す言葉」とを記述させる</p>	12Q 4時間

- 題材で表すビックリすごろくの仕組みを理解する。
 - ・一人ずつ出来事マスを表すんだね。
 - ・つなげて大きなすごろくができたならみんなで遊びたいな。

- 表し方への問い(思い)をもつ。
 - ・どんな自分と様子にしようかな。
 - ・踊りの方が心に残っているな。

○ **ぼくは、新潟総踊り祭りに参加してワクワクする気持ちで頑張っている様子を表したいな。**
★図画工作科②

- 「自分」を表すために必要な描画材を選択し、絵に表す。

○ **頑張っている自分を表そう。はっぴにハチマキを着ていた。それに、決めポーズをしていたよ。**
★図画工作科①② 生活科① ツール活用能力

- 「(自分が) ○○なときの気持ち」を出すために必要な技法を選択し、自分のイメージと関係付ける。
 - ・タンポやローラーを使うと、歩いたり動いたりする感じができるよ。○

○ **ぼくは、「ワクワクする気持ちで踊っている様子」を表したい。そのためには、タンポではずむようにしたり、ローラーで跡を付けて動く感じにすればできそうだよ。**
★図画工作科①②, ツール活用能力

- 自他の表現過程での行為に着目し、表し方の効果を取り入れて表す。

○ **□□さんは、ドロッピングではずむ感じを出しているんだ。面白そうだな。ぼくも、自分がリズムよく跳んでいるところをドロッピングで表してみよう。**★図画工作科 ①②③

- 発揮した資質・能力を自覚する。

○ **踊る自分を表すことができてよかった。工夫できたのは、タンポやローラーで動きを付けたところ。スパッタリングもうまくできた。イメージマップを使って、表したいもの考えることができたよ。**
★図画工作科②③, ツール活用能力

- 完成したマス目をつないで、すごろく遊びをする。
 - ・たくさんの思い出がつながって嬉しいな。
 - ・とっても楽しい一年だったな。

- ◆ 「思いDAY ビックリすごろく」と板書する。

- ◆ 「思いDAYランキング」を実施し、上位の中から出来事を選び、「スペシャルなマス目」として絵で表すことを伝える。

- ◆ 「思いDAYランキング」の中で「新潟総踊り」と「音楽発表会」の動画を提示し、「どんな自分が」「どんな様子か」を問う。【働き掛け1】

- ※ 「□□な自分」のイメージと、「(自分が) ○○なときの気持ち」のイメージとを分けて板書し、子どもが一人一人が「□□な自分が○○なときの気持ち」を選べるようにする。

- ◆ 「□□な自分」の具体的な様子や特徴を問う。【働き掛け2】

- ※ 必要な道具と、画用紙を提示し、製作を促す。

- ◆ マatchingカードを提示し、「○○な様子」に合う表し方を問う。【働き掛け3】

- ※ タンポ、ローラー、スパッタリング、たらし込み、吹き流し、ドリッピング、ブラシ、スタンプの8種類のカードを提示する。

- ※ 生活科でまとめたイメージマップを配付し、イメージに合う表し方を記入させる。その際、表し方の例をシールにして示す。

- ◆ 造形活動に入るように促す。

- ◆ アイデアスライドショーを提示し、表現のよさや面白さを問う。【働き掛け4】

- ※ はさみ、のり、セロハンテープ、ボンド等、必要な用具を用意する。

- ◆ リポート鑑賞の時間を設定した後、活動を振り返らせる。【働き掛け5】

リポート鑑賞は次の手順で行う

- ① 2人ペアになり、友達の作品のところに行く
- ② 友達の作品のよさや面白さを、インタビューする。その際タブレット端末で記録する。
- ③ リポートした動画を全体で視聴し作品に共通するよさや面白さを発表し合う。

- ◆ マス目を時系列に並び替えさせ、コースをつくってすごろく遊びをする時間と場を設定する。

生活科で目指している姿

2年生

自分自身に関心を持ち、振り返る力を高める姿

いろいろなことができるようになった自分に気づき、努力やがんばりを実感する姿

1年生

自分の成長を振り返り、自分でできるようになったことや役割が果たせるようになったことに喜びを感じ、自分に自信をもつ姿

友達の成長やよさを認める姿

成長できたのは多くの人の支えがあったことに気づき、感謝のきもちをもつ姿

図画工作科で目指している姿

経験したことから表したいもののイメージをもつ姿

形や色のよさを感じ取り、マス目の仕組みを考え、材料の特徴を生かして表す姿